船上山（要約）

船上山という高さ 615 メートルの山が、大山の東側にそびえています。この山には、草原、険しい崖、滝などがあります。中世には、山岳仏教の修験場として栄えました。また船上山は皇室と 1185 年依頼権力を握っていた鎌倉幕府に関連する 14 世紀の重要な出来事と関わっています。